



今年度の4月18日(火)に6年生を対象とした全国学力・状況調査が実施されました。その結果及び分析をご報告いたします。[全国(公立)964,177名 東京都(公立)92,171名 西東京市立柳沢小学校 75名]

◎東京都・全国平均値正答率より高い ○全国平均正答率より高い ▼東京都、全国ともに平均正答率が低い

【国語科】

全体		平均正答率(%)			
		本校	東京都	全国	
		◎ 71	69	67.2	
学習指導 要領の内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	◎ 75.2	73.6	71.2
		(2) 情報の扱い方に関する事項	◎ 66.7	66.5	63.4
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	◎ 74.7	73.5	72.6
		B 書くこと	◎ 37.3	28.9	26.7
		C 読むこと	○ 73.3	73.2	71.2
評価の観点	知識・技能	◎ 72.8	71.6	68.9	
	思考・判断・表現	◎ 68.8	67.0	65.5	
問題形式	選択式	○ 75.1	75.9	73.6	
	短答式	◎ 71.3	66.4	62.7	
	記述式	◎ 57.3	51.4	51.1	

【算数科】

全体		平均正答率(%)		
		本校	東京都	全国
		○ 67	67	62.5
学習指導要領の領域	A 数と計算	○ 70.0	71.0	67.3
	B 図形	◎ 58.0	54.8	48.2
	C 測定			
	C 変化と関係	○ 75.0	75.8	70.9
	D データの活用	▼ 65.3	67.3	65.5
評価の観点	知識・技能	◎ 73.6	71.5	67.2
	思考・判断・表現	○ 58.9	61.2	56.5
問題形式	選択式	◎ 65.1	63.2	57.7
	短答式	◎ 78.5	78.0	74.7
	記述式	○ 50.0	52.4	47.3

調査結果を踏まえた本校の状況

本校の「全国学力・学習状況調査」結果において、国語科は、全国および東京都の平均値を上回った。また、算数科は全国の平均値を上回り、東京都の平均値と同等であった。

国語科においては、文章の内容を的確に押さえ自分の考えを簡潔に記述したりする力がある。一方、言葉の特徴や使い方、情報の扱い方について、正しい解答選択を苦手とする傾向が見られた。日頃から文中の語句・語彙(漢字含)について丁寧に指導し、理解させ知識として定着させる指導が必要である。

算数科においては、「数と計算」領域における問題形式が選択式・短答式なものや「図形」領域における基礎的な力が十分に身に付いている。一方、「データの活用」領域では、グラフを比較し、違いを見出せなかったり、基本的な学習言語の理解が足りなかったりと基礎的な知識理解、グラフを扱う基本的な能力が不足している。様々なグラフを作成したり、情報を読み取ったりするような学習活動を充実させていく必要がある。今後は、これらの課題を解決するための指導の充実を図っていく。